



## 船橋市立船橋高等学校の教育改革

～船橋市立船橋高等学校は、平成29年度入学生より、教育改革を行います。～

### 1 単位制を導入します。

- ・単位制は学年の枠にとらわれず、進路希望等に応じた多様な選択科目を設置します。
- ・自分の進路希望に応じた科目選択を行い、主体的で意欲的な学習を行うことができます。

### 2 大学進学に特化したコースや国際教養コースを新たに設置します。

- ・希望した進路の実現に向けて、学習活動をより明確に始めることができます。
- ・高大連携教育協定を締結した千葉工業大学、千葉商科大学、神田外語大学で進んだ学習を行うことができます。
- ・ALTを活用した少人数指導による英語授業を実施し、語学力だけでなく思考力・判断力・表現力が身につきます。
- ・希望する生徒への海外語学留学を継続するとともに、様々な体験を通じてグローバル社会に通用する人材を育成します。

### 3 普通科の通学区域を、現在の船橋市全域から市内の県立高校と同様の通学区域に変更します。

- ・県立高校の通学区域⇒第2学区及び隣接する第1学区、第3学区及び第4学区  
第2学区（船橋市 市川市 松戸市 習志野市 八千代市 浦安市）、第1学区（千葉市）  
第3学区（野田市 柏市 流山市 我孫子市 鎌ヶ谷市）  
第4学区（成田市 佐倉市 四街道市 八街市 印西市 白井市 富里市 印旛郡栄町 印旛郡酒々井町）

### 4 普通科の入学者選抜に市内中学生優先入学制度を設けます。

- ・市内外から集った生徒が切磋琢磨し、互いに高めあい、学力面はもとより、母校や船橋への思いを育みながら、人間的にも成長し、希望の進路実現につなげることができる中核市の市立高校として更なる発展を目指します。